



# (株)丸三ホクシン建設・興雄地区森林育成(協)と オホーツク総合振興局との協定締結



## ～ 協定締結の経緯 ～

(株)丸三ホクシン建設では、1974年の創業以来、住宅メーカーとして「つくり手の顔が見える家づくり」にこだわり、大工の通年雇用や育成にも取り組んでおり、道産認証材を使用した住宅を積極的に建築したいとの強い思いから、道有林材の生産・加工をしている興雄地区森林育成協同組合と道有林を管理している西部森林室との間で合意が図られ、協定を締結しました。

## ～ 協定調印式の概要 ～

○日時：令和2年10月2日(金) 14:00～14:30

○場所：北海道オホーツク総合振興局 1号会議室(4階)

○協定締結者：

- ・北海道オホーツク総合振興局 局長 橋本 智史(はしもと さとし)
- ・興雄地区森林育成協同組合 理事長 山本 俊逸(やまもと としいつ)
- ・株式会社丸三ホクシン建設 代表取締役 首藤 一弘(しゅどう かずひろ)

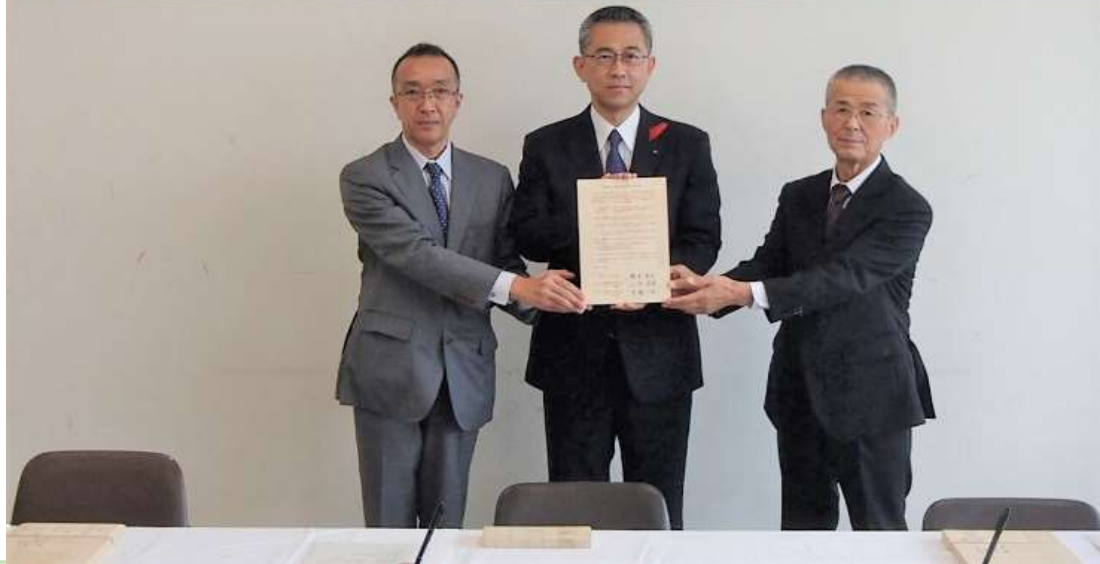
○協定期間：令和2年10月2日 から 令和6年3月31日まで  
(3者の合意により1年毎に延長)



協定書にサインする協定者  
(左：首藤代表取締役・中央：橋本局長・右：山本理事長)

署名された協定書  
(道有林トドマツ人工林材を使用)

# 「道有林材の利用促進」 に関する協定調印式



協定書を手にする協定者  
(左：首藤代表取締役 ・ 中央：橋本局長 ・ 右：山本理事長)

## 【協定締結者のコメント】



○株式会社 丸三ホクシン建設  
代表取締役 首藤 一弘(しゅどう かずひろ)

森林認証を取得している環境に配慮した  
道有林材を多くのユーザーに広くアピールしたい。



○興雄地区森林育成協同組合  
理事長 山本 俊逸(やまもと としひつ)

道有林材を  
広くPRし、販路拡大に結びつけたい。



○オホーツク総合振興局  
局長 橋本 智史(はしもと さとし)

道有林認証材が、多くの道民に  
認知・支持され、利用が拡大することを願う。